

2023（令和5）年度 学校教育自己診断【教職員】

実施日 2023年12月中旬

		よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	各年度の教育計画について認識している	28.6%	61.9%	9.5%	0.0%						
2	各分掌や各学年間の連携が円滑に行われ、有機的に機能している	23.8%	61.9%	14.3%	0.0%						
3	学級経営の課題を事案により、担任団、学年団、学校全体で共有し、解決に取り組んでいる	33.3%	61.9%	4.8%	0.0%						
4	学校の教育課程について、教職員で話し合うことがある	14.3%	47.6%	28.6%	9.5%						
5	生徒の学力向上のため、学校全体で取り組みを行っている	28.6%	38.1%	23.8%	9.5%						
6	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度に生かしている	28.6%	61.9%	4.8%	4.8%						
7	成績評価のあり方について話し合う機会がある	52.4%	33.3%	0.0%	14.3%						
8	人権尊重に関するさまざまな課題や指導方法について、教職員で話し合う機会がある	30.0%	55.0%	15.0%	0.0%						
9	いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる	76.2%	23.8%	0.0%	0.0%						
10	校則が、生徒の実態や人権尊重の立場から適切であるかについて、教職員間で話し合う機会がある	28.6%	52.4%	9.5%	9.5%						
11	生徒一人ひとりが興味・関心・適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている	52.4%	38.1%	4.8%	4.8%						
12	教育相談体制が整備されており、生徒がいろいろな人と相談する機会が保障されている	71.4%	19.0%	4.8%	4.8%						
13	特別活動、学校行事等が生徒の育成につながるよう工夫、運営されている	42.9%	33.3%	19.0%	4.8%						
14	教育活動に必要な情報について保護者への周知に努めている	47.6%	42.9%	9.5%	0.0%						
15	カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている	66.7%	28.6%	4.8%	0.0%						